最近オーストリアに於ける勢 である、軍縮問題に於て氣脈 である、軍縮問題に於て氣脈 である、軍縮問題に於て氣脈 である、軍縮問題に於て氣脈

東は伊墺何三國協定の成立 の協定の内容は 「中華のでは、一大学成を與へた外交 凱歌はイタリーに暴つた。こ 「東福會議並に勝規脱退のド 墺何三國協定の成立によつて 「東福会議立に勝規脱退のド 墺何三國協定の成立によつて 「大学成を與へた外交」
「大学成を関いた外交」
「大学成を関いた外交」
「大学成立の内容は

而して自由競争と産業統制と の二者の調整を如何にすべき やの問題は實際上伸々困難な の一者の調整を如何にすべき やの問題は實際上伸々困難な のの理想よりすれば日本國の でありますが實際上には日本ののでありますが實際上には日本國の のでありますが實際上には日本國の のでありますが實際上には日本 をか、一般産業の基礎となる

とする
「職業に對して各々具体的政策
全であり
であり
プロック結成と云ふことと日滿經濟
在以外の産業は民間の經營に民間の經營に
の限界が定められ此の二者の
の限界が定められ此の二者の
の限界が定められ此の二者の
の限界が定められ此の二者の
の限界が定められ此の二者の
の限界が定められ此の二者の
の成界が定められ此の二者の
の成界が定められ此の二者の
のなってあるのであります。
のなってあります。
のなってあります。
のなってあります。
のなってあります。
のなってあるのであります。
のなってあるのであります。
のなってあります。
のなってあるのであります。
のなってあります。
のなってあります。
のなってあります。
のなってあります。
のなってあります。
のなってあるのであります。
のなってある。
のなってなってなる。
のなってなる。
のなっなる。
のなっなる。

河豆の輸送排らず

削途悲觀さる

無く濟んだ 株主總會は波瀾

アンゼルス號

造兵廠村瀬 (大連関通) 率天造兵廠社長 村瀬文雄中將は六月以来株主 (ワシントン十一日發國通) 本天造兵廠社長 (ワシントン十一日發國通)

春本河二 荣

和野 セキ 会物 開展

67 A-A

發行所

斯克日子 新京日日新聞社 新京日日新聞社

TO WELL

は十一日新聞記者圏に對し次今後專ら實驗川に供される專をなり、スワンソン海軍長百

國営、或は獨占會社總で其の 満洲に於ては、あらゆる産率 戦迎して居るのであります、

の男二人

だといったって、先年つ場は金ぢ

下宿 第 服 服

(三百二十六)

地上

(范川芳三峰)

言吉

人に向って を

生命線を

料载摄

案內

洲の棉業栽培

各新聞に報告するため特に一行に加つてやつて來た、一行に加つてやつて來た、流洲関は強想以外の發展を示し、發展振りは實に驚嘆の外はなかつた、短時日の親終では的確なお答へは出來なでは的確なお答へは出來な

まは、一つ二階で、ゴーい、酸に気が弱くなりましたね」とである。院調意無接「はょゝゝ、あんたにも似合はな鑑へば線の折れるやう」ないかと思つてね」 身の上であった。 ないかと思ってね」

るものである旨歴明する所が が、其の他の一般企業は大陸 が、其の他の一般企業は大陸

鰻スツボ

ランスの後援を仰ぐユー~

足近日本橋畔

ラヴイアのアルパニアランスの後援を仰ぐユ

働きかけに依つてその成果

胸んだま」、「解本の一限の抜け切らない間であった。 て居たので、反うて続ろしいよ」 明日、僕が銀行へ行って書材を挟 日は、戦つて温和しく限つて行き ら、二つ三つけ殿り飾してやった んだ。それが、火して戦つで殴ら 「あんまり吐すことが癖だったか いのに

そして一ト先づ安公地でへ、動物ので、掘れるだけ掘って來ませり。 刷印 凸版版

三声

界 世 力 2

電話

住宅

四町野吉京新 Ξ 電●目丁

渇望の 內 規 新京一を誇る 容 模



五通橋本日京新電店 支 器 表 意

多少に不拘御下命下さ 鰻浦燒 迅出速前 割烹 數 **验** 話三四四五零 排

前旬より却つて減少

マママへを表

滿洲國產業

現在及び將來に就

連の香港丸で夫人同伴で來連 直ちに午前九時大連經發「は と」で勝率の途に就いたが船、 中左の如く語つた 株主總會は六月二十九日間 だ、今年度事業も前年同様 だ、今年度事業も前年同様

航空船ロスアンゼルス號は 静早安全に飛行出来ねとの 事で今後は専らレータハー スト飛行場で實験用に供す る事となつた。海軍省が今 後如何なる政策を執るかは 未だ定まつて居ない、春期 大演習でメーコン號の成績 が何うであつたか目下セー ラース提督の報告を待つて 居るのである、勿論無駄な 金を費ひ度くないが國防の 整備は一日も忽せにする譯

る無奈切の男。その二は、妻も子も無いと自

させるまでちゃないですか。

舗向貨家あり賃廉

その役目は例

金を出さなけりや。州

住んでゐるのかと思

本が除って來た時、

が、手つ取り早くつて、宜いちゃ引受けませら。どうです、そのす

御希望の方は置四人〇八番の気間の方は置四人〇八番の気が起入量期。

のは、松肥の松井町の と聞れて、樹木はいいの は、松肥の松井町で

へば、それでまた金になるからとから、女を事材の物にさせてしまから、女を事材の物にさせてしま

建築家屋修繕迅速勉强

建記 個人教愛及该術

たその男は、むつくり

もありますか?」

簡易宿泊所 城內東四馬路廿八 公 營 旅舍

「まだ外に、なにか俗ないととで

下右 中央銀行宿舎裏 勝つ 中央銀行宿舎裏 勝つ

方法は無いだらうが

つて來る網本の足管で

動的援助を賜はらんことを切る關係とを理解せられて我國業の現狀及ひ日滿間の密接な

間をおび付けてしまつ その眼は、不安に考えてゐる。 別るに切れない悪肉縁 『ジャが贈りさうですか』 の施は驚いて剣ね起きた。

大地 質紹東一條通五四 一大地 質介東一條通五四 一次 (大) 東一條通五四 一次 東一條通五四

も碇泊を余儀なくさ

混保大豆十三萬噸

濕氣で酸酵

損害莫大の見込み

日瀬間の關係等を考慮して各を業各般の生産、需給並ひになったいのでは、需給並びには、

軽済建設鋼要中に示された通 云へば、既に昨年の三月一日 云へば、既に昨年の三月一日

非常に有望 ピ新聞班長談

【率天國通】モグフォード教 授引率のテキサス最科大學稿 業 襲察園一行六名は過日率天 新京に赴き同方面の視察を終 へ十一日再ひ來率ヤマトホテ ルに入つたが、十二日間ホテ ルに一行中の同大學新聞班長

既設電話月賦販賣電話 賣 買 金 融電話用達部電話用達部

意味で、先月末、政府の経営に委ねられるも

三寸に達し、豆積み中平部ののため濕氣を帶ひ酸酵し始め

を作成し、列國側に提示し來 として、囊に外人の水先權管理章程 として、囊に外人の水先權と 對に遭つて今日に至つたが、 要對に遭つて今日に至つたが、

、水先の缺負補充は税闘で、水先権は從來の委員制度

糖ではその善後策に腐心して大なものと觀られ滿鐵國際運

尖銳化して行う

歐洲の全貌

は『伊墺何三関相互の終しいふにありその主眼が

ロッ

パ最近の情勢と經過

中であるが、恐らく明日汪精別にある黄っ氏と種々打合せ州にある黄っ氏と種々打合せ州にある黄っ氏と種々打合せいのであるが、恐らく明日汪精

暫行水先管理章程を作成

我當局本省に請訓

外人水先權の回收を目的としつた、該管行規定内容は依然

信、鐵鋼、輕金屬、

最近の動靜

獲高は非常に憂慮されて居る損害を興へ本年度北鷸特産收

の限界が定められ此の二者の 関整が行はれて行かなければ

而して各般事業中、国

たんです、仲間をす ひとい奴だ。裏切り

も陰炯でしやうがない、勇気を出ってさらときまれば、これではどう と出かけませら 「もう、それより外に手はないれ」

明治は既に元が付いた。

との間の時とは、 うのかうのと、いやに人つてしまって、間腔の情 なん、早く見りをついてない、 どうなったつてない り間の時とは、人間が



開

店





















は有望と思はれる、新京に 株本で 株本で 大で 大で 大で 大で 大で 大き 大き 大き 大き 大き 大き は現在テキサス州より大量 の綿を 様入して居る り、日本 は現在テキサス州より大量 の綿を 様入して居る り、日本 の綿を は現在テキサス州より大量 の綿を は現在テキサス州より大量 の綿を は現在テキサス州より大量 の綿を は現在テキサス州より大量 の綿を は現在テキサス州より大量 の綿を は現在テキサス州より大量







日

御多除 用數 命

は

都

11

早荷

靑



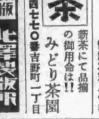


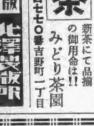














電話ニ三八七巻

タイプライター 印書 新京日之出町一ノ十六 新京日之出町一ノ十六

■四七七〇番吉野町一丁目

大の御用命は!! 新茶にて品揃

日本橋通中家内第至急御伺ひ致します

開治療品

あんま。多数御

月 具、再度 金庫

○御一報次第店員參上可仕候● か話

カナ 三世五〇母 城內西 三 道街 商會 設計旋行修理

煖

房

事

道

工

事

生

事

和洋行

取扱懇切の保險は信用厚く 御申込は 治

に改革斷行

目下內々人選中

つて提用されてゐる中華民國時代の司法々規即ち民、刑法を始め民專刑事訴訟法等相當つてゐるが司法部では治外法權撤廢の法的準備として、現在大同元年度数令第三號に依禱溯國に於ける日本の治外法權撤廢期に就ては、日滿兩國政府も謄々之が準備工作を行

会談・結論を見ず にベタビア十二日発國通 別 印政府首脳部と長岡ス使との 自談は十二日午前十一時より 午後零時四十分迄前後一時間

て根本原則討論は一光づお 御備委員會の報告を受理し と提談したに の討議に入

き、輸入制限令外具体問題

になき 貫即答を避し動し願印側は獨

代表部では近日中に一般委員 曾の再開を見るものとして種

ことは事實で、一方滿洲國に 動する認識も漸大深められ反 滿運動の政治的乃至思想的色 彩を概ぶるものも徐々に減少 し又國際聯盟に對する民衆の 信賴は殆んど皆無の狀態に在 り自らの國家を開拓するため には自力更生以外に何ものも には自力更生以外に何ものも

にベタビヤ十三日酸醤油)早 年後六時會見して準備委員會 報告書に署名交換し兩首席代 報告書に署名交換し兩首席代

日 ある、彼女の名はタスナ、リ タマーラの女子共同宿舎に入り、 カスナはア と言ひ、クスナはア れられ、強制労働に服してある、彼女の名はタスナ、リ タマーラの女子共同宿舎に入 東地タンボフカーのさひしい 意を決し、本年三月中旬監視 片田舎に生れ、父と二人の生 への隙を見てり 聯脱走を企て おを装る約四十二里の たが、堪へられずなり、遂に 東地タンボフカーのさひしい 意を決し、本年三月中旬監視 け田舎に生れ、父と二人の生 への隙を見てり 聯脱走を企て これ日辺に割通鎖に達したも

用品と交換致します を関東所に於て必要なる日

がそれも現金ではなく、國

、近代日本が生んだ世界の獨唱會旋風的人気を放子線の十四、五雨

履歷書携帶、

有給社

員募集

來

當籤

番號

7

ケット

第一徵兵保險業會社

権太商店の京東五條通十三番地

n

べた事がありませ

了檢査成績の駆い研究、 「大概での機の駆い研究、 の性質を喚起

京、家庭

包小面大特

ち | | なる

一 | | 三来 事难事小硫

新京市

况

現

化す、東洋問題への関心でも見つけるの

日蘭兩首腦

する事になった

聯邦の悲惨なる

窮狀を語

3

者の生活に就て左の如く供述 をあまびに凝つてある、當の タスナは、ソ聯邦に於る勞働 をあまびに凝つてある、當の

一少女—

報告書署名

を了す

に現地に於て司法部よりの諮問に應ずる事となる複機であるを各一名宛顧問に推薦するに決定し、目下内々人選中であるが、大体右顧問は來疏せずを各一名宛顧問に推薦するに決定し、目下内々人選中であるが、大体右顧問は來疏せずを寄したつた、此の起草に當り特に司法部では各部門に亘つて日本の權威ある法律學者廣範團に亘つて近く根本的改正を行ひ、滿洲國の實体に則した司法々規の起草に齎手す

日四十月七年九和昭

司法官養成の爲め 法學校を開設 九月から六、 七十名採用

| 「日本の | 日本の | 日

所来を双肩に擔つて起つべき 原屬の法學校を設立すること での結果満洲國最初の司法部 になつた、右法學校を設立すること になった、右法學校を設立すること でのは學校を設立すること でのは學校を設立すること

定後人選する事となつた 三相の居残りを求め政黨貴院 三相の居残りを求め政黨貴院 の政務官閣當て比率を協議決 日印通商新條約

京阿

皇軍將校を侮辱せる

校卒業程度の幾分法學に經より開校の豫定で中學専門

を當てる模様である

日

タス通信のデマ

外務當局を通じ嚴重抗議

我軍部極度に憤慨

調印さる

職保は交換貿易制(バーターシステム)と輸出統制として調印され日 印兩國間の通商貿易史上に新 犯元が割されるに至つた信同 能力が割されるに至つた信同 が対は來る十九日東京パロン に新

十七日の閣議で決

八定せ

東 値 11年1日 11年1日

▲五

△≜≜▲

直に中が

の政策綱

大使より外務省に達した報告【東京國通】十二日駐英松平

に依ればサイモン外相は十日 修正案は英國側から撤回する 修正案は英國側から撤回する

本側に於いて同係約調印の用意あらば十二日英外務省で調印致し度き旨申越したるにより松平大使は愈よ十二日同條約に調印すること」なつたなに英國側としては印度議會が来る十六日より開音される都

政國策に對する藤井厳相の腹(東京國通)近く决定する財 税政の整理刷新も

「東京國通」陸軍ではソー が皇軍將校を侮辱せる事件に 関し皇軍の名譽のため極度に 関し皇軍の名譽のため極度に できる事が判明した できるのところ態よ全く事實無根の できるのところ態は全く事實無根の できるのところきる事が判明した。 できるのところきる事が判明した。 できるのところきる事が判明した。 できるのところきる事が判明した。 できるのところきる事が判明した。 できるのところきる事が判明した。 できるのところきる事が判明した。 できるのところきる事が判明した。 できるのところきる事が判明した。

事故今進言はせぬ、政府設 薬の施政契綱は簡単だと思 表の施政契綱は簡単だと思 表の施政契綱は簡単だと思

曜

(日

の三條件を要求して殿宜なる 有事件はタス通信社が去る七 有事件はタス通信社が去る七 月三日在黒河ソヴエート優事 館でソ端水路會職代表一行の 報迎會を催した喚招待された 日本特務機器宮崎大尉が領事 館秘書室に入り机の引出より

生)

將來斯かる事件を

濫起せ

、該タス通信の取消

低金利、

公債政策

何等變更せず

【東京國通】大角福相より岡田首相に進言する政策は事ら 海軍自体を中心としたものに 限られその内容は大体齋藤内 関時代に於いて行はれた五相 會議の決議を再言强調するも ので、左の細目に分ち得る 一、軍縮對策

熱河稅務監督署

大要は左の通りである 大要は左の通りである

あるも軍部案は必ずしも全部を認めず ・、治外法権撤股は満洲の制度整備に積極支援を異々る 度整備に積極支援を異々る

め國際上の地位を明確にす複雑で將來紛爭の惧あるた複雑で將來紛爭の惧あるた

藏相、土方總裁意見一致

尚町田商相は午後三時五十分

設表の時期は

大連相からもロ頭により意見 を求めたのに對し、既に林陸 相、大角海相、松田女相から を求めたのに對し、既に林陸 地を求めたのに對し、既に林陸 が、大角海相、松田女相から 大連和から。 大角海相、松田女相から も十二日首相を訪ひ、ロ頭をの提出があつたが、町田商相

財政國策ご 藤井藏相の腹案

治外法權撤廢に

積極的に支

相闡明の外交方針

海外經濟

陸軍當局は見て居る

る。

學生の見た中國 民衆の對滿觀

新洲國學生にして夏季休暇を 利用して歸省した者安東、營 して十敬名に上るが之等學生 して十敬名に上るが之等學生 の言によれば一般中國人は講 の言によれば一般中國人は講

立に蔣州國徴極的に乗出す、治法撤廢に備え司法制度の確 管す、と、どうも變態的であ州外行政権は駐鞴大使館に移

その日く

▲東京見本市二十一名十三日午前四時来京十五日午後四時三十分發南市へ十六日午前七時三十分發南市へ十六日午前七時三十分發南日午後三時二十分發南十四日午前十一時三十分發南十四日午前十一時三十分發南十四日午前十一時三十分發南京相大時三十分發南方和沒南十五日午後七時一十四日午前六時三十分發南京個日午後七時一十一時三十分發南京個十一時三十分發南京個十五日十分發南大時三十分發南京個十五日十分發南大時三十分發南京個十五日午前六時三十分發南京個十五日午前六時三十分發南京個日午後七時一十一時三十分發南京個日午後七時一十一時三十分發南京個日午後十時發青木八日午後十時發青木八日午後十時發青十五日午後十時發青十五日午後十時發青十五日午後十時發青十五日午後十時發青十五日午後十時發青十五日午後十時發青十五日午後十時發青十五日午後十時發青十五日午後十時發青十五日午後十時發

各地市

場

引換に品

電話二 九五

1010

ル係を求む 女の方を求む御希望

年 中 央 通 図 ホ テの方は至急御來談あれ詳細面談の上 ・ テーク リート りの意図四二五番

以ニハニ各筈券テ制市使御ナハ 特限場用得り元 ニス内シ意シ來 御ルト來樣モ組

加京 店入

迅

*h

大和 や温水 見 = E 2 五

THE REPORT OF THE PARTY OF THE PARTY.

はあつた、さる七月三日水 はあつた、さる七月三日水 關東軍司令部談

=

百

總裁訪問町田商相若槻

回新規

者の意見一致し會見を終つた

二億乃至二億五千萬圓

來週中に發行ご決定

て配布されたもので陸軍で

【東京國通】土方日銀總数は 十二日午前高橋前藤相を訪問 たいで藤井駿相との初會見を 大いで藤井駿相との初會見を 大いで藤井駿相との初會見を 大力、経済金融政策に関し常見 が土方總数は新藤相の経済金 あればお聽きして置きたいっ あればお聴きして置きたいっ あればお聴きして置きたいっ あればお聴きして置きたいっ

皇軍將校を誣告するも甚しい

通信

は

(承德國通) 熱河稅務監督署

一、三位一体制は强化の

+

問題協議

一時十五分岩槻氏を訪問政務(東京國通)町田商相は午後

関を發行する事に決定、發行 規公債二億圓乃至二億五千萬 規公債二億圓乃至二億五千萬 規公債二億圓乃至二億五千萬

宮合臨の下に

岡田ホノ 總領事决定

會議

羊首腦部

伴ひその後任にホノルン總領 事業部長の拓務次官の榮轉に 東京國通』 外務省坪上文化

京國通】大角海相は十六

入つて特つてるると前記のシマコフ氏とボーイが来て 「まだ早いではないか」といふのを大尉は最早充分頂 数したからといつて勝宅した、たでそれだけのことで ある、考へてみても極端な 秘密主義のソ聯官廳の應接 望に秘密文書などが放つて

常に誠意と好意を以て紳士 的に終始して居るに拘らず 被等は先の怪文輯事件とい ひ此度の事件といひ興際的 不信不義のデマを無遠慮に 飛ばすといふ脱線振りの貞 飛ばすといふ脱線振りの貞 意諒解に苦しむと同時に彼 意なが益々世界に信を失ふ

か彼等の事實の曲筆によつ といふことを蘇聯全体の爲 めに氣の毒に思ふものであ めに氣の毒に思ふものであ

出来ねであらう

一の武官はから の武官はから

一次 指 当なられに以上はねばならぬと思ふ、世にはればならぬと思ふ、世にはればならぬと思ふ、世にはればならぬと思ふ、世にはればならぬと思ふ、世にはなばならぬと思ふ、世にはないなららう

(東京園通)最近日銀の政府 常座預金は先月から今月にか 常座預金は先月から今月にか 常座預金は先月から今月にか 民間遊資は一

軍縮對策
一、軍縮には審軍と緊需なる
提携の下にその具体案を練
り萬全を期して居る、網目
はまだ决定せぬが既存艦種
別比率主義に基づく不均等
條約の更改と國防安全感の
特し散て會議の决裂をも辭
せね方針で邁進する 當座預金減少 政府近く初公債發行 電 億五千萬圓を折日中に破行す 四億臺割に迫つたので大蔵省 の 四億臺割に迫つたので大蔵省 齊に公債買

大月月限 11200 冷そうめん むの手打

安高作 ▲ 五三一三九七現 値値引上月月月月月月 沖 限限限限限限

なほ渡船連絡

及び通信は杜紹してゐたが

奉天からモ

9

借用

隻が轉覆し避難民三名は溺死 難したが、避難の途中船一で居住民は先を競つて續々

した、他は緊察官の大活動で ・ 教助されたが未だ避難民を全 ・ 市政公署協議の結果率天、大 ・ 連からモータボート各一隻を ・ 借り教助を速かにすることが なつた、なほ右ボートは十三 なつた、なほ右ボートは十三

北陸三縣の

名、行方不明三十五に達する 無警察部から内務省に報告し 無警察部から内務省に報告し

害逃犬で更に東北福島縣下

高田市、小出町、柏崎町の被り、橋架の流失は数知れずなり、橋架の流失は数知れずなり、橋架の流失は数知れず

和製チャップリン

一般市からの職務旅客は十三日 京政第四列車は定時級、同日 京政第四列車は定時級、同日 本富山縣今回の水害に就いて 事から内務大臣に報告した被害は左の通りである をは左の通りである △ 浸水家屋九千九戸
△ 浸水家屋九千九戸
△ 建物流失七十八
△ 建物流失七十八
△ 機聚流失二十二
△ 機防决潰十五個所 △耕地田畑浸水約五千町步 靴を右左あべこべに 関き、 製 高帽にモーニング、 ダブダブ 高帽にモーニング、 ダブダブ のズボンに 鯰の 化物みたいな

軍隊慰問の牧十四君

して廻る念願です、と語つた

衛戍病院と郷兵隊の

橋上まで遂に浸水

| 根本の | 大変 | 大変 | 大変 | となったもの 五千石の | 見込みで全被害總額は一千萬 | 見込みである を犠牲として十二日夜に入 サした髪の毛、毛虫みたいな 朗らかなものだ、モシヤモシ 竹の根の鞭、こんちワ……と やさいならッと帽子のひさし がを右左あべこべに置き、寒 一体でひよいとぬいでひ かったのまんでひよいとぬいでひ をつまんでひよいとぬいでひ とがとう、ぢ

横道河子

十三日全通

被害總額は今のところ概算千

苦茶に破壊され、列車の運行 連日の豪雨と胆賊のため滅茶 ・ 一面披間の線路は 五百萬圓と觀られてゐる、園 死者、行方不明者は通信**復** 中ず、不明のところが多いが 学製瀬(戸敷七十五、人口四 学製瀬(戸敷七十五、人口四

會券自二圓五十錢前賣各二十錢割引

不日日新聞社

日

票馬勝● 新風社 法

于獨唱

努力の結果、十二日午後に 感激して誘車備をすゝめてる 身にあまる御前手合の光榮に する。 わたりその妙技を天覽あらせ ||眉毛||の下に園栗眼、

康徳皇帝も

圍碁試合天覽

光榮に浴す三棋子

段安永四段の三豪を宮中に召出、世界の鬼才木谷六段吳清源五 ち記ひあらせられてゐると吳 人々を召されて島麓を聞はせかせられても様には渡き御趣 木谷、安永の三豪は心骸の面 日 は で る か で で 引 返 し で る か ら 先 づ 衛 が に 来 ま し た で で 引 返 し れ 本 名 は 牧 都 節 か ら 光 づ 衛 が 高 を 悪 せ 、 演 顔 本 線 は 南 に 来 ま し た で で 引 返 し 北 に 向 つ て 来 た も の で 、 今 朝 七 時 の の 策 も 最 で に 事 酸 は 南 に 来 ま し た 、 これ か ら 先 づ 衛 成 病 院 に 来 ま し た 、 これ か ら 先 づ 衛 成 病 院 に 下 つ て 不 た も の 軍 も 最 間 し た い と 考 へ ら れ て と り 返 し れ か ら ち ら ち ら を 数 へ ら れ て と か ら 先 づ 衛 成 病 院 に 行 つ て 入 た が ら ち ら ち ら を 数 へ ら れ て と が ら ち ら す で に れ か ら ち ら す で に れ か ら ち ら ち ら な 数 で に か ら ち ら な 数 へ ら れ て と が ら ち ら な 数 へ ら れ て と が ら ち ら な む に か ら ち ら な 数 へ ら れ て と が ら ち ら な か ら ち ら な な で と 可 返 し た い と 考 へ て 居 出して來たチャップ

町小學校講堂で昭和八年度總帝國作郷軍人會新京聯合分會

鄉軍聯合分會總會

が たその日の午後一時から金光 教會婦人會では頭生町の金元 教會で幹事會を開き(出席者 電 官から脱會することに一决, 国 直ちに聯合婦人會にその旨通 知した、右につき金光教會婦

脱退さして頂いたや 却つて聯合婦人會に ないか

京聯合婦人會と、國防婦人會過般來合流の機運にあつた新

馬二

番 三

レねり

ボイル……スカートレース……長襦袢

◎お努め特價品!! ● お野め特價品!!

五時行はれた幹事會の票決で 硬論の擁頭により十二日午後合同問題は聯合婦人會内の强 らテクテクと立去つた

多忙のた

聯合婦人會

京話

齒の抜けたやら

廿(土)日十(日)日:廿(月)日:

賽二

割ょ成

麒麟見を迎へ

を行び趣味のタベを過した「寫ばは神技を見る國務課理豪を城内三消梅の交通銀行邸内に迎へてゆかしい晩餐官 鄭總理の歡迎春會 思允氏の手合せ

高峰、日本の第一高峰、日本の第一

程の技量と

於て初めて開屋鰈によりオペ が、お夏狂劇の加きはF本に が、お夏狂劇の加きはF本に

吉澤總領事が 歓迎お茶

滿洲國要人 を招待

匹の世界的名誉樂家

心よ明夜長素 速に前賣券を御利用下さい

トラーとして好きマット として好きマット として好きマット 出來榮へを持つ名 満洲國と因果關係深かりし事とて大使組方面に於ては是非國民外交家とし、祖父は殊に 新總理、参議、大臣等の高官 事夫妻主催を以て**漸滿洲國々** 事夫妻主催を以て**漸滿洲國々**

なかつ か晩て へつてみると、 れ口も きな浴 島の太



設動機船の流失 十隻田畑流失 約四百町歩

發

流失 二ヶ所

を馬車は、ばかばかと つけるような雨

その時は汽車に

金光教婦人會 聯合婦人會から 國防婦人會 脫會 轉向か

ておも立つた會員が で頂きましたが最近 で頂きましたが最近

誤り)で解散することに決し 一記入(朝刊所報十二對三は 一記計入(朝刊所報十二對三は

思ってるます 思ってるます

斯くて事變以來幾多の功績を 果り矢張從前通り兵士ホ 他の事業を

の雨婦人會はなほも並行線上の運命を擔ひつゝ從前の方向で邁進することゝなり、新京に邁進することゝなり、新京 残した聯合婦人會はその解散 にうばはれるとしても三 幾多の會員を國防婦

兩夜七時半

長

春

分の間望なきものとなつた。 雨鰯人會の解散が决定され 右に就き聯合婦人會の某幹事

へ致し左の如き諸集會を開か校より貴山幸夫郎先生をお迎

基督教講演會

0廣告

0

御

用

命

11

電話三三〇〇番へ0

解散と云ふ語は適切ではあ

「現代に對する基督者の使七月十四日(土)公開講演會

(-)

左横奈良」と智ひながら、な んだかられしいやらな悲しい やらな気持で、胸がいつばい になつてゐた

お母さん、行 新京の町 た、十日あまりのお別れなのと、小日あまりのお別れなの ば、 名残おしいものだらうか

南の方へ南の方へと

んですよ」

妙義山に似た山

れで、岩だけで天にかみつきれて、岩だけで天にかみつき き立つて見える、僕は今まで皆此の山を中心にすべてが引 に繪の妙義山しか見たことは 形が妙蔵山によく似てゐる、 いて居る、又空の雲の分配と

らされて姿に一つの山が繪の 意にゆら

ではみつともよくなかつたかの猛者に逆襲され敗亡する標

た▲うつかり口を切つて二人だつたが、少々でなく気おく

洞單首 军上人符及 江P数手シッド 正是非体立寄 FYTHAN

スイア Ħ 下實演賣出中 僅か五秒間 超速度で如何 なる飲料水も 凍ります 金泰洋 新京日本橋釣り 電話 0

一日より十五日まで 大賣出し! 品 引 零化小 門桩間 店品物 元子を 一回 香丁屋

元贈答







新京州場所電路二二一六季率天出場所電路四一三七季大連 支店電路四一三七季大連 支店電路四一三七季 地國際運輸會社支店

割引、汽船一割引、 ツトリストピューロ 鶏の水たき海岸 東道家 话节自酒 的路







同 上 下 揃

シインコー 語衿上下 禁

ト替へズ



新

京

12

東

『野

(四)

行友李風階作

鍋料理

家族的に御利用の程を……

閑靜で

四十人樣迄

適じます!! 一人様以上の御宴會

話ニセハニ・

政骨な失連は、口峰のやうに

電話三七六一番賭町四丁目十四番地

味覺一 満ち溢ると

日本刀

軍刀外裝●軍裝用品研軍刀外裝●軍裝用品研

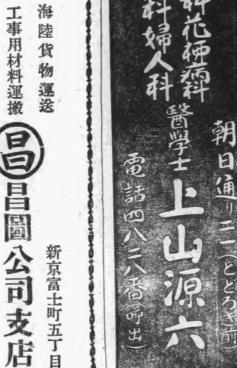
示現軒 井上刀劍店

御船電三三00番

卓絕せる江戸前調理!! 程を!! 0

引越荷物荷造

自己昌圖公司支店 本店大連吾妻驛前



世メントと石灰の着色期質任を以つて推奨出來る!! 器は悪色「岩城セメン 次 代新 理京 店總 カベ塗料カセインの特價提供● (容器一對度、五封度繼入) 和 トカラー 七九〇番 司



色ポタン (前花開)三ノ三町祝京新 內店質屋加二

底じのい」この家で皆様の御米湿を微待申して居ります。 是 電話(小) 非 = E 店 。野

0

節

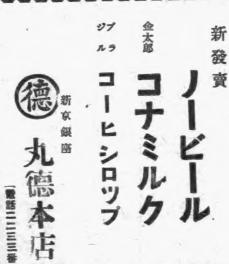
II





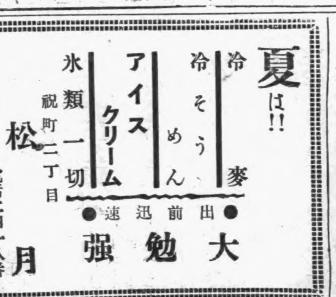








電話二四一八番









切叮嚀に廉價を主義として皆樣の御 設置して優秀なる技術者を以つて親 系具需要激増の折當木廠に家具部を電話三一一一番

大同大街三中井百貨店敷地前 告!!

大山木廠家具部



料線類等,一、私設電話、電話交換機一、電話機 屋內用電話機 新京日本商通七三 には機一、電話用器具、機械、材電話、増設電話ニ對スル室內設備電話、増設電話ニ對スル室內設備電話、増設電話工業株式會社新京電話工業株式會社新京電話工業株式會社

讀高G聲

拘らずか A る。 合つてゐるの では双方傷つ

外國人監視の:

國策に則るものに対するもの 算主要項目の内容を詳細に説語過につき略述後、右豫算紙を調べの結果並にを強算に関する先股來の各個 年度豫算の主要項目は大の通 引續き協議する處あつたが明明し次いで審議に移り午餐後 一、第二大補充計暨

航空歐增設計畫 (木更津

延期の意向である

延期の意向である

延期の意向である 大藏納稅減免

北陸水害に

版の匪賊撃退の後頭車した、 二十分チチハル驛に到着した 二十分チチハル驛に到着した。

及ひ舞鞴)

なかつた

安闘縣再襲撃か

過重な課税で ソ聯家畜を不當安價で買收 電話によれば、教化縣沙河掌に根據を有する匪賊頭目張明一級二百五十名は、教化縣沙河掌に根據を有する匪賊頭目張明一級二百五十名は、客月下旬安殿縣大 子にばん居中の反滿抗日敦國軍掃邊司令秦文元より安岡縣城を再襲擊來接方の佐順を受け敦化縣城內各地にところ、總勢約六百名となりところ、總勢約六百名となり

・ 北銭東部線新安鎮市街が製百の匪賊に包園され危機に瀕し 地某機關入電によれば新安鎮 地工部落に少数の匪團出没す 根據地を出發、安岡縣大・子輕機三挺を携帶して去る一日

重壓に喘ぐ外蒙人

奮戰

にして市民保護には何等手不十名あり且つ四国の防備强固 十名のり日つ四国の防備强固 歴團で、現在新安鎭には領事 後歸涂、森林に潜伏中の匪賊支里の西の關農場の出耕保護支里の西の關農場の出耕保護 統一、管彈七十發を遺棄した受け即死、匪團は逃走の際小 余名に遭遇し、 が、朱君

なほ目 68 123 有志は弔慰金を募集

一 億 圓 全 額 拂 込 濟)大 連 市 山 縣 通 一八二番地東京日本橋通室町二丁目一番地

人院隨時

(內產物井三京新) 名合井三 指權實

機は昭和四年一度來滿 特望のわれ等が歌 が、開屋娘子嬢け が、別屋娘子嬢けに その人氣は超旋風

電子図通」 管口際警察隊、日本側警 でなすべく秘かに準備中との をなすべく秘かに準備中との をなすべく秘かに準備中との

間らちゴタゴタしてゐた新京 輝は出迎へのファンで大賑ひ を見せることであらう▼この が見せることであらう▼この つたどけで、新京は全く初のしたが、たと窓天、大連に立寄 **資**滿本 本 大 一 本 支 店 店

樹をあげてゐたはずの同婦人

三井物產株式會社靈所

▲▲會會 七月十二日まで四日間午后十時まで 日延なし

主 帝國圖書普及會京丸の内

目錄進呈 圖 書

根本政策を 首相 に開陳

大藏案政綱政策に織込まる 体高橋政策踏襲 9

日午後ニューヨークを出設愈 日午後ニューヨークを出設愈 中ツンフランシスコ出帆の「龍 田丸」に乗船、八月一日歸朝 の豫定である

八月一日 時間 一出帆の「龍 日間の「龍

はで中の新京で母夜の如く高られ、果は喧嘩沙汰にまでなるのは何んとしてもなげかはしい事だ、遠く補洲に雄飛ししい事だ、遠く補洲に雄飛し

*といふべきでしたいるのが

政綱政策に織込む

紅育發歸國

にやめよ!

※國

事となつて居る岡田内閣の政綱政策に織込むべき政策に就き意見を開陳する 東京國通) 藤井藏相は十三日の閣議に先立ち岡田 藤井藏相の財政經濟政策は大体に於て高橋政策を踏襲するもの 首相と會見、近く聲明する

Ħ 四 十 月 七 年 九 和 明

である 所あったが、 當

首相に提示したが、右は 関が近く發表する政綱政策に 関が近く登表する政綱政策に

而して大角掘相は來週早々海

十年度豫算

ので蒙古人は經濟的打撃のド

匪賊討伐に

日滿警祭除 協力出動

海軍初省

審議主要項

日内容

としてゐる としてゐる

何等變更なき旨を説明、諒解の出現により誕軍の方針には軍首脳部に對して岡田新内閣

の意見

(ハイラル関通) 當地確實な を賦課してある、而して斯か る軍壓政策に依り赤露當局は 等の唯一の財産たるたが、最近 半一頭 五ルーブル(約四十 (約八圓)といふ驚くべき安 (で提制的に買收しつ」ある

从次派十 七日以後に決定 民政七 貴院六

所屬官 (委任二等) 無屬官 (委任二等) 無屬官 (委任二等)

一、國防充實 軍備平等權の主張は全海軍 の要望であるから飽く迄之 が實現を期す

のるが、十二日閣議後、内部の事情によつて遷延れるが、十二日閣議後、 比率を基礎とし、雨 商 三日首相、内相、兩長老が會合 者名簿の提示を受け人選に入 者名簿の提示を受け人選に入 旅十一、民政黨七、貴族院六と 派十一、民政黨七、貴族院六と 豫想されてゐる 洲

或

辭令

高官 (委任二等) 「一等)

豫算に闘する初省職は十三日【東京國通】昭和十年度海軍

次いで村上經理局長より十年午前開催、大角海相の挨拶に

制統

洲

に流通の鈔票廢止か

Hより一齊に行動を開始した ・ 就器の押収をなすべく昨十二 ・ 就器の押収をなすべく昨十二

正金側

は異存な

警備充實で

劉房子驛南方に

匪賊來襲

轉任經濟縣屬官(委任二等) 經濟縣屬官(委任二等) 特任羅北縣屬官(委任二等) 行司近縣屬官(委任二等) 古林省公屬屬官

會に横濱正金の 事に内定し

選行券を廃止す ・完了し、之を機

を 正式の話は未だ聞かないが 医式の話は未だ聞かないが と云

を固執しない

野球選手

F

大學

なるまいと思つては対撃に全力をいれる。だから日本であれると

江省 匪害漸減 省内に於る匪城は、警察機關の整備と江省軍自衛團等の獻 身的努力により本年一月江省 對し、六月現在の調査による と四分の一、即ち千四百五十 名に減少するに至つた

に向つた

婦人會に入會が目的なら合流 の何かであるんだらう▼國防 の何かであるんだらう▼國防

三江口驛部落

十一名は武装を整へ直に討伐二支里の地圏に二百名の匪城に一百名の匪城に一百名の匪城

會が何ゆえに解散せなけ

新京祝

太子

堂

日

貴族院のみー

後藤内

廿日閣議で決定發表 の結果教府の創営方針に基き 「職で床大週相より首相に提示 し、右決定は首相に一任する 事となつた

「東京國通」岡田内閣か中外 日の閣議で決定設表する事と なつた、政、民雨薫も同様サート なった、政、民雨薫も同様サート

務者招致主

拓務の意見聽収 作と拓務關係に就き詳細意見 化と拓務關係に就き詳細意見

位一体强化と

計

畫發表

人運動

しもソヴィエート政府が参加なり運動を続けつゝあり、岩

「ケンブリッギー日製団通」 では、大學野球選手十四名は講師ジャールと、「中間・リン主將は日本選手の好になった。」 では、リン主将は日本選手の好に優になった。 では、リン主将は日本選手の好に優になった。 では、リン主将は日本選手の好に優になった。 では、リン主将は日本選手の好に優になった。 では、リン主将は日本選手の好に優になった。

受通部大臣丁鑑修氏は十五日 日学の一周忌墓参りのため十 三日午前九時設鳩で郷里萬家 横へ勝省した、なほ同氏は供 養の済み次第四、五日で歸京

鎭附近に

を襲撃中であつた」め一時間 の際約八十名の匪賊が同部落 の際約八十名の匪賊が同部落

る必要もない、が何もかも秘

密々々で世の中が通ると思ふ

た結果と見るが如何?▼女性するに賛否兩論柳眉を逆立て

東部線新安

軍豫備交渉参加に躍起と政府がフランス政府を通

墓參

交通部大臣

れば必然的にド

るに至つた、その上ソ

一本大使は十二日午後六時ビッカ防トとの交渉經過を報告した 平大使を訪問、挨拶旁々英國十二日正午海軍武官を伴ひ松十二日正午海軍武官を伴ひ松 の方針を發表した爲め、海軍長官が三萬五千順の主力を然なかつたが、スワンソン **読以外海軍豫備交渉の助きは** テルに訪問した、以上日佛會 海軍豫備會商前途益々多端 強備交渉の

空氣は更に 悪化す

に宜り政務官詮衡につき協議と、 大磯相を自邸に訪問一時間中で東京國通)内田鐡道、山崎と東京國通)内田鐡道、山崎

在大寨院檢事局檢事 司法省行刑局 局長 鹽野 季 任名古屋整訴院檢事局 東京整訴院檢事局 季音 男氏に内定した模様であるは現外國総替管理部長青木一

外務異動

司法次官

任外務省關查部長

茂

任司法次官

の通り本日期職に於いて正任司法省行刑局々長

李十

東京姓訴認檢事局 司法省吳動

青木氏に内定

無領事(天津)

栗原正

以下の異動は十三日の閉臓に
於て左の如く決定しと 任大廠省外國 銀行檢查課長 和田 青木 一男

戰鬪艦一 建造の用意を有す

ントン十二日酸園通】 米國海軍長官聲明 関も亦三萬五千順主力監建造 ・ 大る折柄米國海軍長官スワソ たる折柄米國海軍長官スワソ ・ 大る折柄米國海軍長官スワソ ・ 大る折柄米國海軍長官スワソ

級主力艦建造を必要とする米國海軍は今後三萬五千順 通が強想されるが、被害程度 の努力により、今後の降雨無 き限り十六日頃迄には復舊閉 が失等の被害は、現業員必死 資線沿線は、橋梁破損、路全補を襲つた大降雨による

入月一日本營業開始期日迄意外に甚大で、この調子で

運行困難

江省低地方面 憂慮

鬼等の低地々方は な、林 並に齊克 附に依り黒龍江省

拉賓線被害甚 地 八月一 0 水 日迄の開通 害 况

各

て頗る憂慮されてゐる 被害は甚大なるものあり

降雨續けば

憂慮されて**るる** ので今後倚降雨が親けば一

浸水個所徐行で

に市民の非難囂々、今度のやいふことだ▼滿鐵の土地貸下

朗に堂々とやつで貰ひたい

義の競から脱して、もつと 望むところは、從來の秘密主

齊北線開通

量は連日二、三寸を示してゐ現在のところ鐡江一日の増水

▼新しく生れこう5~ り家庭に引込んでゐればよい ・ サカレ

【ハルピン國通】當地某紙は

半に亘り同様に立往生し警察

小數匪團出沒

通となつてゐた齊北線は十二

らと推量申上げる▼一々あげ をから、無料貸付においては があら、無料貸付においては があら

ス 連目の豪雨に各河川とも大増 水を求たし鐵道線路の被害も 出し、農作物の蒙る被害も甚 世、大なるものと強想されるがチ チハルに於ける六月中の降雨 量は坪常り二石九斗五合、七 月に入り十一日迄の降雨量は 一石五斗三升二合ド達し、十 一日現在の輸江水位は二丈三 に一丈五尺八寸の大増水を示 に一丈五尺八寸の大増水を示

物被害 危ぶまる 大洪水現出せん

至った の運行困難となつた為十二日 全に水害のため 破壊されるに 全に水害のため 破壊されるに

札闌屯附近の河木氾濫し列車(ハルビン観通)北線西部線

月月日日 氣 天入出入出 溫 嶽 過

領章影頭布員數名募集、希望者へ履歷曹携帶午前九時三當社 の来談アリタシ

ョリ「前記」へ移轉セリ本社ハ「新京東五條通一五番地」

通移

血液檢査、血壓檢査、靜脈注射、隆鼻術アデノイド扁桃腺疾患、蓄膿症、應需特ニ難聽耳鳴症(耳硬化)慢性中耳炎

鍋谷耳鼻粉 谷

建話(呼出)三七八五番 漸線病院裏 通 二筋 目 新京陽町三丁目廿番地

to



不公平きわまる 新發屯の土地貸付 地事當局の無能振り暴露 市民の非難囂々

の憂目に遇ひ、娍内に避難し内部の水響は三十年來のものと言はれ浸水家屋は約三千、大三分の一は倒變若くは中壊

ラ

最

高

峰

楠野の五氏

篤志家の金品

方事務所に對する一般市民の信賴が極度に傷つけられたことは見逃すことの出方事務所に對する一般市民の信賴が極度に傷つけられたことは見逃すことの出の如くも思惟されてゐたが、今度の問題で特にその眞相を遺憾なく暴露し、地がある、満鐵の土地貸下については從來も幾多非難が續出し、一部では伏魔殿その人選は實に不公平極まるものであると全市民の非難今やごうく~たるもの その人選は實に不公平極まるものであると全市民の非難今やどうくしたるもの特ちに待たれた瀟鐵新發屯の土地貸下はこのほど漸く發表を見るに至つたが、

作物全都不能倒壞家屋 の七郷に浸水、

其の他調査中

問題の渦中に際し湯淺長四郎 民政部衛生司では傳染病シー

後十十十次

全満ペスト

本の鶯

を銓衡委員に選び左の役員を

分閉會した

程温を辿ると次の如くである 経温を辿ると次の如くである。その 経温を辿ると次の如くである。その 経過を辿ると次の如くである。その

再貸付實に十件近一

せて昨夜十一時迄に命からが水も今朝は釣一尺の滅水を見水も今朝は釣一尺の滅水を見れているができます。 未だ水嵩四米に及び

伊通河氾濫て

カ倫同様電話不通、何等連

貝付を餌

三百式を發揮

亂暴な公費値上げ

右について地方事務所土地係常局者の辯を聴くと
いかではしい人物といふのは誰を指すのか自分にわか

きのふ到着

當局の辯

の遺骨は十三日午後四時二十 軍步兵中尉輻永明氏以下八

利子)から一隻のモータでは率天から二隻、大連C 監報、伊通河氾濫のため

質に世界的コート

子嬢のコロラチュラの野味は

會

家としては勿論作曲家として が 現されるのだ、世界築壇 か 三ターブのジ ペモールまで 鉄増の最高賞デイプロマを得 | 肉脂を満喫する今寄ぞられし|
名曲揃へての獨唱、整確なる 第一夜(十四日)

プログラム

第一部 パイセルの曲 バイセルの曲 2髪の繕ひは短かし

ハチア狂覚までいまり

4シューベルトの小守唄 5野管の晩 6サドゴ(印度の歌) フ夜の調べ グノウ曲 グノウ曲

夏宵の陶醉境 待望の歌姬、關屋敏子孃來る 1

夜から今朝へ

妙なる調

七時半から長春座で

水道切法 ・ 切替工事は連日の降雨で延 ・ 切替工事は連日の降雨で延 ・ ので、十 日夜降雨なき限り 午後十時から午前六時までの 豫定で行はれることになつた その間市内全般に 亘つて一 たの間で、 地 で、 地 で、 地 でではれることになった

多数入荷しました。

オリエント

フィルム

一二〇、ブロニー)……大〇銭

是非低使用願ひます

乾寫眞館販賣部

最新二三九〇

一二七(ベス

五二錢

高整

色

荷

着

商業美術展延期 ・ 十五兩日新京商業界 が選れたので一日くり延れる品 が選れたので一日くり延べ十 が選れたので一日くり延べれる品 が選れたので一日くり延べれる品 かったが選れたのでのであったが であったが 十物めた校

施二名助手六名を最安方面に 意防疫班並に調査班を組織派 意防疫班並に調査班を組織派 で、同司では應 になつた、尚ほ全満各地の手にて防疫に從事する安縣に派遣、通遼方面は 通遼方面は磷鐵 十回丁一町業蓬京新 丁牛へ西塞察警京新 番〇八一三話電

> ●小修縛も御一報次第迅速に致します● 製設 圖計 建築請負

務 所

歷 小交員募集 書持多本人來談 大連新聞新京支社

電児の六年がある。 御舎合に BASEMENT THE SHINTO BUILDIN OF LIMEGAECHO

南關の水量 外より東大橋の道路と野菜 園に浸水したが家屋人奈に は被害なし 動 で 大は一昨年大阪から仕替して 大は一昨年大阪から仕替して 来たものである。同 東維悲に勢描ひ待機中であった派車機六機は連日の悪天候に豫定を順延、天候回復を待ってゐたが十三日快晴を見たっで午後三時維素を一齊に離れていた。 **酒は午後七時の豫定、である** 鐵路總局 通途にペスト

二四の同社の株七百余株を買 二四の同社の株を更に奥本知人 でしめその株を更に奥本知人 西山正夫氏等に一株一側の配 當が出来る こ 稱し三、四週で 日 二日 定時 建倉の席で 湯浅氏は こ 日 定時 建倉の席で 湯浅氏は

は自分としてはお役がつとまれず是が非でも一朝の配當を れず是が非でも一朝の配當を れず是が非でも一朝の配當を

日にわたり十名のベストーが瀬里の平家店に九、十

なほ蔓延の形勢

は自分と

答へ辭表を提出した

ず字野常古氏に一株に對し一

西澤藥房が

ヘロイン、モルヒネを密賣

新京署で取調ベ中

入日雄悲愛ハル 海軍六機 臨時世 基を出發 林主總會開催 ピンへ向け一 路に開する調査及び研究並び、開始した 沿線におけるペストの感染系を所を設け大鄭線及ひ平齊線

新京屬では十一日午後十時ご である 東二條派西澤難房こと西澤康 ろ同家を製ひ西澤を接撃する 東二條派西澤難房こと西澤康 ろ同家を製ひ西澤を接撃する

調査所を設く

年前四時三十分增水は氾濫 上午後五時三十分增水は氾濫 上午後五時三十分四米十六

始め福昌公司、吉長工場院に瀕し附近住民は避難

田兩氏欠席のた ち、直に役員 山本支配人辭任す なほ前支配人山本隆司氏は静 任に決定したが同氏の静任は 長春座の損失である

春座役員决定

街の

科亭地區決定 東一條通り表通りは

絶對免りならぬ

ねて開東軍が募集中の忠震塔(ハルビン関通)営地に於て豫 百九十二圓九十九銭に達した建設寄附金總額は四萬六千四

に及んでゐるが、今回滿洲に を展覽會を開くこと百回以上 空展覽會を開くこと百回以上 で放交思想普及の努力を綴け を展覧會を開くこと百回以上 防空展覽會開催 八類愛善會

於ける初めてのこの種展覽會 新京に於て開催す いいととろ

△主催 人類愛善會、防空協なつた 會新京支部

△捌日 八月一日より5 ○捌日 八月一日より5 △楼楼 闘東軍司令部、交通 ポスター

防空兵器並に模型、映畵

△通遼に酸生せる患者は九日

患者發生、嚴重なる消毒を 報告によると本月十日疑似乾安縣ペスト開査班よりの

午後一時頃性と決定した

塔寄附金

餘圓に達す 總額四萬六千 哈市忠靈

所御希望の方は左記へ午前中面談断京三笠町二丁目新京三笠町二丁目 迅速叮嚀 疊

本大平橋屯(農安)のペスト 類似思者三名の菌療査を行 のたが時日を經過せるため 明瞭ならざるも最ケイ腺腫 脹等ペストを否定する能は ざるを以て目下防疫につと

協和俱樂部內

新京目拔の塩

鵜殿新十郎

表替裏块 新

京疊店

東一條通消防除横

青天を慕ふ、當り前

の外から

欣

氏寄

優勝盃爭奪=

京

育聯

西廣場小學校コ

夏家河子海水浴

本社後援の夏家河子行き

應募者續々と殺到 木

ラ

腸チフス

疑ひがあれば

入產

院婆

お服み下さ

10

業

ス錠

疫痢なごの

谷

△リ大佐が旅客機を設計

「大佐は北米と南米間を飛ぶった佐は北米と南米間を飛ぶ

京を愛つてまだ四時間にしれまりと浮ぶ、ゆうべ十時に間点には坦々とした曠野にい上が墨繪のやりに間にいているのでは埋めるでは、またいのでは埋いいた。

に走つてゆく、多感だつた

八〇五 O H

賣 専・佛・米・英・日 勿速に痛腹と痢下





赤痢

時代の一大学には非常に強力な吸著作用を は危険でスグ手當をせればなりません

は危険でスグ手當をせればなりません

は危険でスグ手當をせればなりません

は危険でスグ手當をせればなりません

は危険でスグ手當をせればなりません

は危険でスグ手當をせればなりません

は危険でスグ手當をせればなりません

は危険でスグ手當をせればなりません

店商店友澤藤 社會式樣

和事文月 浴 用 紙品具 刊 新京吉町銀座街 誌

呈進鄉衣 込申舞



外 科、性病科 皮膚科、泌尿科 ●診療時門● 日曜祭日午前中自午前中 同仁醫院 電話二六〇六番

痔疾科~~~ 日本橋通郵便局前

ヘロイン中毒 モヒ (東二條通交番隣)

隨意

內科、 外科、 花柳病科

產婦人科、耳鼻咽喉科

博愛麗產院 隨派 孤 造 產 婆 主任 字野のぶよ

お産なさるなら

新京大和通四七

田

商店

標

て頭を下げたの

神智してお出になるが』

御座らう。 曹が兵方は御無殿では 棚渚は峠盤直おいとまいたすで細ったすで細った

ボッテヤン

安原でい

散歩の

お供

機関に突つ立つ其家の主人は領

へて早く悲戦

門から配る、窓のしれた二三十

あるが、今一度幾手の高級を歌

土)

版本を内様と何せらるしおか

機能に突つたった。

寺の境内 CD 日; 0

ます。摘来の歌は二二十人ほど時を引返して辞りましたのでござり 『その百件姿の手先は既に同場 したのでござりまする にピヨコり館をさけ

数之水は落ついた胃薬の云ひや

古兵衛は影跳から二三間ほど職

いて断り付けやうとする気勢が見っことと大気に使っては直刀を技 出になる森村販之水機と申す方がする。此方様に虚無情姿をしてお 縁い脱二は、質ねて皆兵術をな縁の主人 び下さんやうお顔の致します。」 随手が二三十人即よせて融ったと お邸を目がけて押し寄せてまるり ない 御常家の門前には夢平右

宇が紀人して送り、間當家へ間迷れ、間間の通りの次第、間 へと向ひ、 そして、直若い品格のある武士

引越荷物建築材料運搬 販賣、

店員

陳宝家 列內具設裝建 備飾具 設計製作

理

想

的

衛

生飲

料

綿のお手

電話ニー六一番

ーエー 番東十 次入四

料飲凉清 印曙 ハタトウタンサン アケボノサイビー ケボノシトロン 安安 東 製 氷 株 TRADE HAKUTO 式 會 CIDER 社 謹 製●

力支 田田 □ 店理代

村製綿所

作

速大店本 **等可参田安康**斯

のみのコバタ

の油煙見て…

ランプの火屋

カ欲しくなり やにハにスモ

権が枝町四丁目十四番地 專門

自動車次援房 鐵工

652

繕負 長春鐵工所 新京東三條通 十番地

新京中央通

日 用荒物 =

人様の家の高郷を楽越えて個人

で神殿氏弦士は相見五、森林氏

打荒

及

新入荷長洲

風呂釜、青蠅除網特價提供

人達を落すやうお願ひ

村へと云った魔本左内は

田り申した。こりや女副にある個 に呼せ返もなく排でもさうでし

田

支,店

瓦鐵

II

道衛

宮內省御用建

味の素本師 株式會社

順はった立脈な名情が姿を見せ

手を蹴ちらさうとお

建

金

石衛浪鐵建 灰 土 土 工 工 、 上 工 、 具

生管セメント生物、発力を

モルダエ タ材針用 瓦料金具式

たが、その背後には虚無情感の数

吉兵衛と顔を見合した噂で派は

立場かれい」

に非常日がこざる。此の吉兵前と 然ることながら、 い家には奉ひ 政

二西 話 明日 人芸

> 旅行の季節 味の素活躍



電話三八

0

旅先での喰べ物の

不自由はこの一罐

の携帯で忽ち解消

ならぬもの 旅に忘れて

類店ニアリ 煙草化粧品

然 断 9**界力升** 特長 高山式ペーチカ 等造賣低原!

新綿も各種豐富に取揃へてあり

▼受渡貫目は正しい▼ 打 直 は 迅 速